

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	雇用・就労の支援					
(2)	総合計画の体系	第 7 章	活力あふれにぎわいのあるまちづくり				
		第 2 節	就労を支援する環境づくり				
		第 10 細節	雇用・就労の支援				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		66,124	66,936	68,150	
		従事職員数		1.70 人	1.80 人	1.70 人	
		所要人件費(B)		13,511	14,941	13,889	
		総事業費(A+B)		79,635	81,877	82,039	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	6,861	6,485	6,861
				その他	62	50	50
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	72,712			75,342	75,128		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	JOBナビすいた利用者の就職者数	目標値 (単位:人)	595.00	623.00	602.00
		実績値 (単位:人)	605.00	585.00	
目標値の積算方法	平成27年度実績×1.03(3%増)	達成度(%)	101.7	93.9	
指標内容	マッチング率(=就職決定数/職業紹介件数)	目標値 (単位:%)	40.00	47.00	40.00
		実績値 (単位:%)	46.60	34.30	
目標値の積算方法	過去の実績を基に設定	達成度(%)	116.5	73.0	

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

就労支援施設「JOBナビすいた JOBカフェすいた」においては、求職者が就職活動をスムーズに進めていくためのサポートを行う「相談コーナー」と、市内求人を中心とした職業紹介を行う「無料職業紹介所」を同一のフロアに開設し、相談から職業紹介までワンストップのサービス提供に努めている。市が直営で実施する職業紹介においては、市内事業所との信頼関係を深めつつ、求職者に対し、求人内容について丁寧な説明を行うことでハローワークなどよりも比較的高いマッチング率を維持していく必要がある。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	地域就労支援事業	地域経済振興室	00221	全部	大	20	20	16	20	14	90	継続
2	啓発事業	地域経済振興室	00220	全部	大	16	16	18	20	14	84	継続
3	労働事情調査事業	地域経済振興室	01288	全部	大	16	14	14	18	14	76	継続
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		地域産業の振興と市民生活の向上を図るうえで、市内求職者の就労促進は重要な課題であるため、地域就労支援事業を優先的に実施する必要がある。また、市内事業所に勤務する労働者の就労環境の維持・向上に向けた啓発事業を実施し、本市労働施策を推進する上での課題把握のために労働事情調査を実施するものとする。										